

# 島本町立第四小学校 学校だより

平成29年12月1日

12月号



<http://www.shimamoto-ele04.ed.jp/>

島本四小 検索

島本町立第四小学校 校長 堀田守人

TEL 075-962-2311 FAX 075-962-2312

## 二学期まとめの時期になりました。

校庭の紅葉した桜や楓、銀杏の葉も落ち葉となり、北風に舞う季節となりました。今年は秋を感じる日が少なく、冬の到来が早かったように思います。

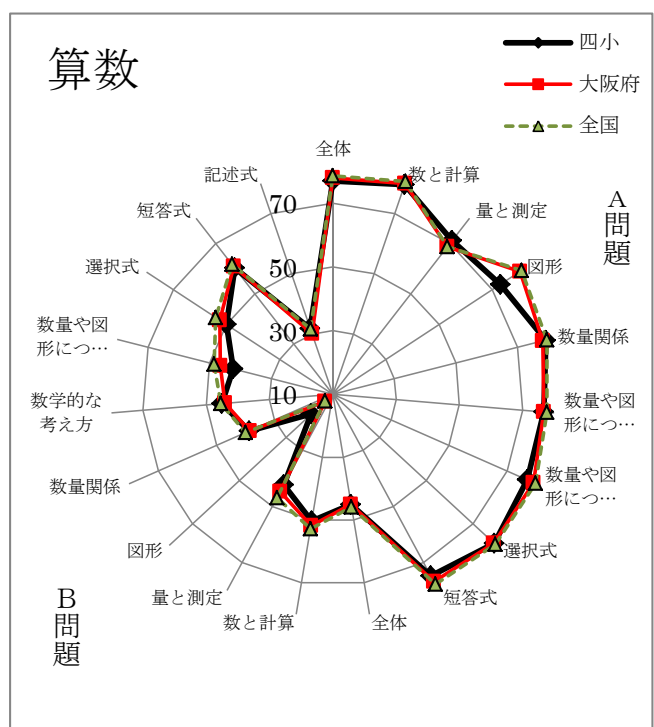
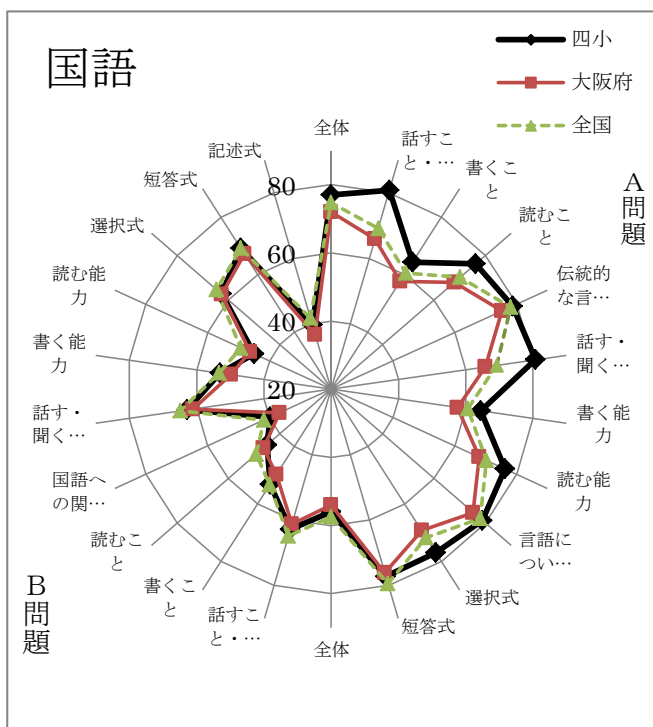
皆さんにご不便をかけています中庭の校舎増築工事も、建物の形が分かるようになってきました。内装工事もこれからのようです。

一年間で最も長かった2学期は、勉強はもちろんですが、運動会や遠足、参観Days、そしてPTAのあいあい祭などたくさんの行事もありました。子どもたちは日々の学習や行事を通して、ずいぶん成長したように感じます。これも、家庭や地域の方々のご協力やご支援により、子どもたちが安心して登校でき、充実した学校生活を送ることができたからだと思います。本当にありがとうございます。

昨日から『2学期末個人懇談会』が始まっています。短い時間ではありますが、保護者の皆様と今学期の子どもたちの頑張りを共有させていただければと思っています。

季節は本格的な冬です。ノロウィルスやインフルエンザ等の流行も心配されます。病気に負けないよう、「早寝・早起き・朝ご飯」等の規則正しい生活に心がけ、元気に学期末を過ごしましょう。

## 全国学力・学習状況調査の結果について



4月18日（火）、6年生を対象に実施されました「全国学力・学習状況調査」の結果が、9月に送付されました。国語のA問題（主として知識）では全国や大阪府平均を大きく上回りましたが、B問題（主として活用）については全国平均並みの結果となり、算数では一部（図形）で下回る項目があるものの、全体として全国や大阪府平均並みの結果でした。

学校では、これまでの取り組みを大切にしつつ、意識調査の結果や5年生で実施した「島本町学習状況調査」の分析結果も併せて教職員全体で共有することで、子どもたちの学力向上のための今後の取り組みを進めて参ります。

☆12月4日から人権週間です☆



12月4日から人権週間です。先んじて、島本町が募集していた人権標語に本校から応募したところ、町内で3名の入賞者のうち、2名が四小から、最優秀作品と優秀作品に選ばれました。おめでとう！

最優秀作品 「なにげなく 言った言葉を考えて」（3年生 樋口 新菜さん）  
優秀作品 「人権は みんな持ってる切符だよ」（4年生 高戸 伽絵さん）

また、児童会からは、以下の呼びかけがありました。

学校から「いじめ」がなくなり、みんなが楽しく過ごせるようになるために12月11日から15日まで、「いじめ防止週間」を設定しました。この「いじめ防止週間」では、みなさん一人ひとりに、「いじめをなくすために、なにができるか」を考えてもらおうと思っています。（児童会より）



児童たちが、自分たちの力で、「安心して過ごせる学校を築いていこう」と行動する力が育っていくことは、四小の大きな支えです。ぜひ応援してください。

## 火災避難訓練

11月1日（水）に、火災を想定した避難訓練を実施しました。現在は工事のために通常の避難経路が変更になっていますが、児童達は慌てずに行動できました。運動場に避難後、島本消防本部の方からお話を聞いたり、消火訓練を行ったりして、火災の恐ろしさや避難の仕方について学びました。



# 6年生のキャリア学習

11月17日(金)にさまざまな職業を持つ方をお招きして、6年生が聞き取り学習を行いました。講師としてお願いしたのは、阪急電鉄高槻市駅職員の方々、島本町役場職員、京都銀行島本支店長さん、現在四小の校舎増築工事に携わっていただいているダイワリース株式会社の方々、林設計事務所の方がた、総勢13名。児童は10人程度のグループコース別に聞き取りを行いました。講師のみなさんは、パネルや図面、道具など、本格的にご準備いただき、そのプレゼンには教員も思わず熱中。全児童や保護者の皆さんにも聞いていただきたい内容ばかりでした。

今回の聞き取りの報告会をクラス内で行ったあと、再度、企業の方や学校関係者を招待して、「社会に必要な力、これから身につけるべきこと」について、6年生が意見発表や職業を持つ方がたと討論会を実施する予定です。



(ダイワリース株式会社)



(京都銀行島本支店)



(島本町役場)



(林設計事務所)



(阪急電鉄 高槻市駅)



## スマホ研修会

11月14日(木)に4・5年生と全保護者対象にスマホ研修会を行いました。昨年度に引き続き、兵庫県警察サイバーパトロールモニター、NIT 情報技術推進ネットワークの嶋田亜紀さんを講師としてお招きし、実際に頻発しているネット上の犯罪やラインによるトラブルなど、具体的なお話をきくことができました。保護者も約20名の参加がありました。

ネット社会に育っている今の子どもたちは、できるだけ低年齢のうちから携帯電話等の危険性を理解し、正しい知識を習得することが必要です。

情報化社会に生きる現代の子どもたち。各ご家庭で、状況を把握、管理し、犯罪やトラブルから子どもを守るのは大人の責任でもあります。ぜひ各ご家庭で、話し合う機会を設けていただきたいと思います。

